

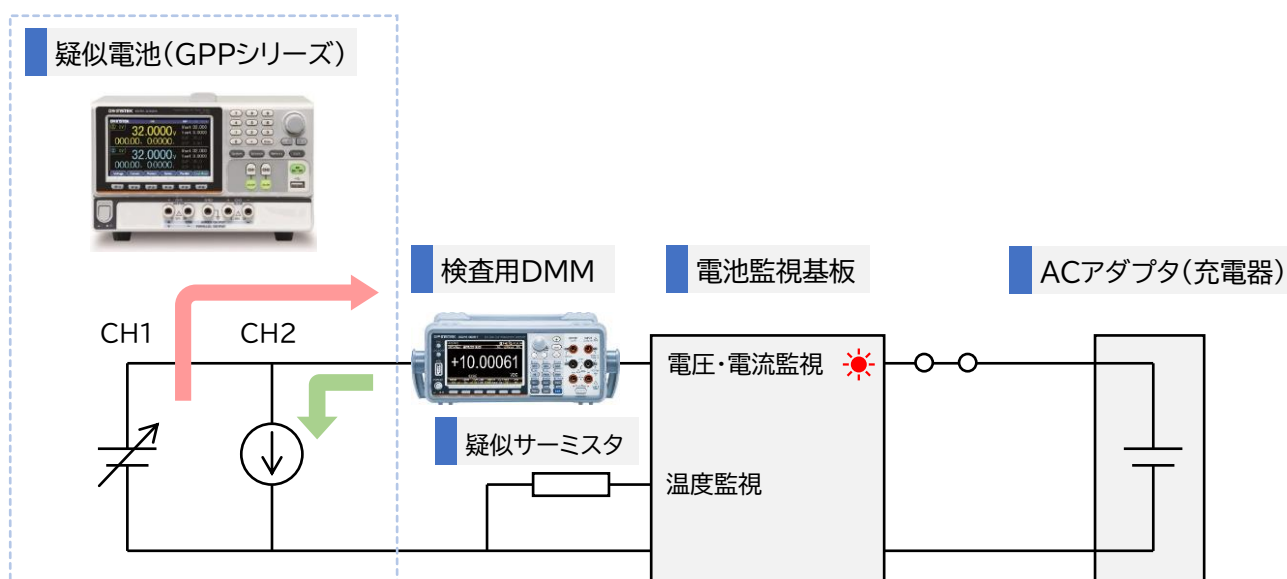
## 充電状態や電池状態を模擬する簡易双方向電源

電子負荷機能を搭載した多出力直流電源「GPPシリーズ」を使用し、電池の状態を簡易的に模擬可能な電池模擬動作が可能です。バッテリーを搭載するモバイル機器の電池監視基板の評価にご利用いただけます。

### point

- GPPシリーズは7機種中6機種がメイン出力2出力を搭載し、この2chを電源・電子負荷として使用し、電池模擬が可能
- 外部制御用インタフェースにRS-232C/USB/LAN/GP-IBの4種を標準搭載し、様々な検査工程で利用しやすい
- GPPシリーズは設定分解能1mV/0.1mA、測定分解能0.1mV/0.1mAの高精度制御・読取が可能

### 接続イメージ



CH1の直流電源とCH2の電子負荷機能の設定条件によって、モバイル機器に搭載された電池の状態を模擬することができるんですね！  
 これなら、電池や充電器に接続する監視基板の、「充電中」や「電池残量が少ない」、「満充電」などのステータスを表示するインジケータの確認評価や、疑似サーミスタとなる抵抗と組み合わせることで、過熱時の保護動作が正常に動作可能かなどのファンクションテストも行えますね！

### その他類似の使用例

- 電池の充放電試験
- 電池セルを模擬したBMS評価